

経営 (K・A) かなだる 通信

事務事業評価の結果、31 事務事業が休廃止、463 事務事業が改革改善へ

本号では、前号に引き続き、平成 22 年度の第 1 回行政評価結果についてお知らせします。

☆ 事務事業の事後評価

市が実施している事務事業のうち、大規模公共事業や補助金などを除く 832 件の事務事業について、成果指標の実績値、有効性、効率性、成果の向上余地などの点から評価しました。

評価結果に基づき、各事務事業について、「休・廃止（終了を含む）」、「統廃合」、「改革改善を行う」、「現状維持」のいずれか方向付けを行いました。

評価結果は次の表のとおりです。全体の 60 パーセント以上の事務事業について、休・廃止、統廃合や改革改善が必要と評価されており、事務事業を改革改善する基調にあるといえます。

【表－平成 22 年度事務事業評価結果】

		事務事業数	割合 (%)
休・廃止（終了を含む）		31	3.7
継 続	統 廃 合	23	2.8
	改 革 改 善	463	55.6
	現 状 維 持	315	37.9
合 計		832	100.0

☆ 施策の達成度評価・貢献度評価

市では、平成 27 年を目標年次とする総合計画基本構想において、「人々が集まり・人にやさしい・世界に通ずる元気なまち盛岡」というまちづくりの基本目標を掲げ、8つの施策の柱（政策）の下で、「まちづくりの課題」である 41 の施策を推進しています。

施策達成度評価は、各施策が目標に対しどの程度達成されたか（成果水準）を評価するもので、①施策ごとに設定されている目標値と平成 21 年度末の実績値との比較（目標値比較）、②東北各県県庁所在都市等と

の比較（近隣比較）、③過去 5 ヶ年の実績との比較（経年比較）について評価するとともに、④毎年 3000 人の市民を対象に行っているアンケート結果に基づいて各施策に対する市民満足度を評価し、これらを総合化して施策の達成度を評価しました。

また、「各施策の成果向上に市が果たす役割の大きさ」を評価し、これと施策の達成度評価（成果水準）をクロス集計し、施策の貢献度を評価しました。これにより、市の仕事の成果が現れている分野や市の役割が十分発揮されていない分野が明らかになります。貢献度評価結果は裏面のとおりです。

詳しい評価結果については、市の主要施設に備えているほか、ホームページに掲載しています。

??用語の解説??

○ 施策の柱

総合計画の基本構想に掲げている将来像「人々が集まり・人にやさしい・世界に通ずる元気なまち盛岡」を実現するため市が行う施策を大きく分類したものの。

○ 施策

施策の柱（政策）の実現に向けて取り組む課題を明確にするために、それぞれの施策の柱の下に位置付けたもの。施策毎に目標値を設定するなどして達成度の評価を行います。

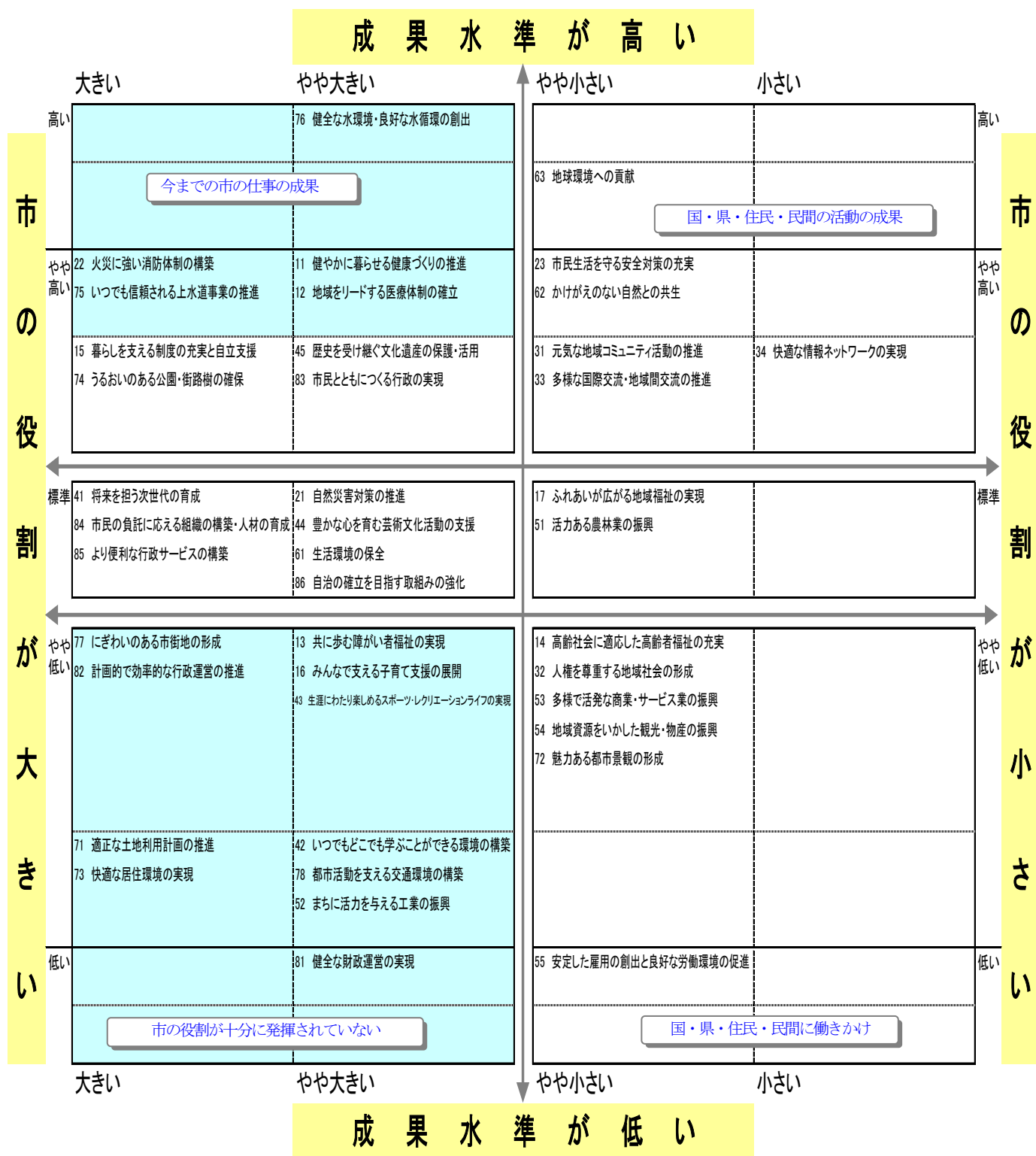
○ 基本事業

施策の目的達成に向けて取り組む課題を明確にするため、それぞれの施策の下に“小施策”として位置付けたもの。施策と同様に達成度の評価を行います。

○ 事務事業

基本事業の目的達成に向けて取り組むために、それぞれの基本事業の下に位置付けた具体的な市の仕事・活動のこと。毎年度事務事業評価を行い、改革改善を行いながら実施していきます。

施策の貢献度評価結果



”出前K・Aかたる会”受付中！！

市は、市民の皆さんへの自治体経営指針のご説明と意見交換会を出前で行います。少人数でもうかがえます。お話をお聞きになりたい方、意見交換をご希望の方は市役所行政経営課まで。

発

行

盛岡市市長公室行政経営課・

地域協働推進事務局

〒020-8530 盛岡市内丸12-2

TEL626-7553 keiei@city.morioka.iwate.jp